

タイトル『小説 上杉鷹山 (上・下巻)』

著者: 童門冬二 出版社: 学陽書房

< 灰の国はいかにして甦ったか! >

## 小説 上杉鷹山

「なせば成る なさねば成らぬ何事も  
成さぬは人の なさぬなりけり」

この言葉で有名な上杉鷹山(治憲)の話です。  
彼の行った改革や彼の考え方は現代の  
ビジネスにも役立ってでしょう。考え方を直す  
きっかけにもなるでしょう。

歴史好きの人はもちろん、次の世代の  
リーダー候補や今の生き方、考え方に  
疑問を抱いている人にも是非  
読んで欲しい一冊です。

投稿日 年 月 日

ペンネーム (本名は書かないでね!)

4041

年齢

15

仙台市

図書館 YAコーナ